



# 日ごろからの**備え**が大切です

備え

## ① 情報の取得先を確認しましょう

災害発生時に適切な行動をとるためには、日ごろから気象情報などを取得する方法を確認しておきましょう。

テレビやラジオ、防災行政無線のほか、スマートフォンなどで取得可能な情報がありますので、いつでも情報が取得できるように準備しておきましょう。

### 主な情報の取得先



- **笠松町公式 LINE** ▶▶▶  防災情報など笠松町から情報発信しています。
- **岐阜県公式 LINE** ▶▶▶  岐阜県内のさまざまな情報を取得できます。
- **あんしんかさまつメール** ▶▶▶  避難情報や気象情報などをメールでお知らせします。
- **ぎふ川と道のアラームメール** ▶▶▶  登録した地域の気象情報や道路の通行規制情報、河川の水位情報等が取得できます。
- **Yahoo! 防災速報** ▶▶▶  防災情報をプッシュ通知でお知らせします。
- **岐阜県川の防災情報ホームページ** ▶▶▶  岐阜県内のさまざまな情報を取得できます。

備え

## ② 生活の備えを確認しましょう

大規模な災害が発生した場合は、ライフラインが停止したり、物流が途絶えるなど、普段通りの生活ができなくなることが想定されます。

最低3日（できれば1週間）生活できるよう、各家庭で備蓄しておきましょう。

主食	ごはん、パン、麺類など 
主菜	肉、魚、豆の缶詰、レトルト食品など
副食	梅干し、漬物、日持ちする野菜など
その他	調味料、即席スープ、お菓子など



防災備蓄品のポイントは  こちらから▶

食料品のほかにも、携帯用トイレなどの生活用品や、薬、おむつなど各家庭に必要なものを用意しておきましょう。

避難者カードの準備も必ずしておきましょう。  
※今月号の広報紙と併せて全戸配布しました

豪雨や台風など、年々激甚化する災害には、「日ごろからの備え」が大切です。

自分や大切な家族の命や生活を守るため、自助の意識を念頭に防災対策について見直してみましよう。

総務課 ☎388-1111

備え

### 3 水害への備えを確認しましょう

これからの時期は、大雨や台風による水害が発生する危険性が高くなります。

水害は、事前の備えで被害を軽減できるので、日ごろからの対策に心がけましょう。

- テレビやインターネットからの情報収集
- ハザードマップの確認
- 外への避難が危険な場合は、自宅などの高いところに「垂直避難」
- 大雨の際、流される危険性があるので、川や用水路の様子を見に行かない

ハザードマップは  
こちらから▶



令和3年8月の大雨で増水した木曾川の様子

警戒レベル	避難情報など	とるべき行動
5	緊急安全確保	命の危険 直ちに命を守る行動を
4	避難指示	危険な場所から全員避難
3	高齢者等避難	避難に時間のかかる高齢者や 障がいのある方は避難を開始する
2	大雨・洪水 注意報	ハザードマップにより 避難情報を確認する
1	早期注意警報	災害の心構えを高める



元日に発生した能登半島地震の被災地のようす  
(役場派遣職員撮影)

備え

### 4 地震への備えを確認しましょう

今後30年以内に70%以上の確率で発生すると言われていた南海トラフ巨大地震など、いつ起こるかわからない大震災に、今から備えておきましょう。

#### 自宅の耐震性を確認しましょう

昭和56年より前の建物は耐震性が低い可能性があります。  
耐震診断の助成制度を活用し、自宅の耐震化に取り組みましょう。

耐震診断などの助成制度は  
こちらから▶



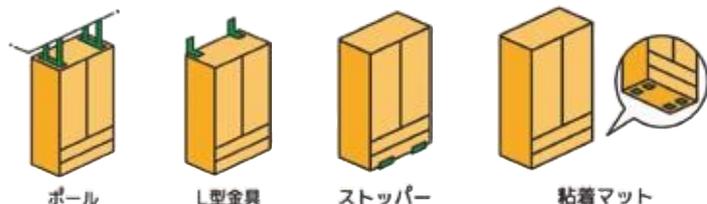
#### 家具の転倒防止対策をとりましよう

家具や電化製品の下敷きにならないよう、家具を固定したり、避難の際の経路をふさがないように出入口付近に物を置かないようにしましょう。

家具の転倒防止対策を  
動画で確認！こちらから▶



#### ●家具が倒れない対策をしましよう



#### ●家具の配置を見直しましよう

